

高校生ものづくり 化学分析東北大会

磨いた技術、遺憾なく発揮

秋田工・千葉さん1位



高校生ものづくりコンテスト 秋田工業高校が開かれた。東
トの化学分析部門の東北大会 北地区工業高等学校長会の主
が7月30日、秋田市保戸野の催。

出場者は真剣な表情で課題
に取り組んだ

山形、宮城、福島県の3県か
ら代表各1人、本県からは秋
田工高工業化学科3年の千葉
瑚都さん(17)、同科3年の畠
山琉菜さん(18)が出場し、日
頃の実習で磨いた技術を競い
合った。

競技は2時間半の制限時間
内で、水に含まれるカルシウ
ムとマグネシウムの量から水
の硬度を測定するもの。器
皿や薬品を使って手際よく作業
し、その正確さやスピードな
どを競った。

審査の結果、山形県立山形
工業高校3年の市川紗菜さん
(17)が優勝し、11月に神奈川
県で開催予定の全国大会への
出場権を得た。全国出場はな
らなかつたが、同点で千葉さ

んも1位となった。

千葉さんは「夏休み中も練
習したので、努力の結果がつ
いてきたのかなと思う。身に
ついた力を生かせるようこれ
からも頑張りたい」、畠山さ
んは「緊張したけど、練習の
時よりも力を出せた。これま
での努力を役立てていきな
い」と話した。

(日比野桃子)